

台東区議会　自由民主党

# 高森きみこ 議会報告

自民党

‘26.10-11

前台東区議会議長　自由民主党台東総支部事務長
区議会自民党副幹事長　産業建設委員会委員　子育て若者支援特別委員会委員



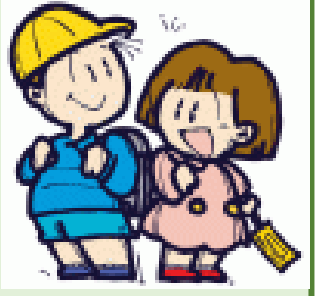
令和８年区議会第３例例会が終わり、令和７年度決算審査特別委員会が開催され、各会計審査と総括質問が行われました。令和７年度の一般会計決算の特徴は、歳入では当別区民税の納税義務者数の増加で前年度より 41 億３千万円の増、特別区交付金では、市町村民税法人分の増収や都区間の配分割合が区 56%に変更等により 14 億６千万円の増収となりました。歳出では、東泉小学校大規模改修や千束保健福祉センター整備の進捗などにより投資的経費が増加、情報システムの標準化の進捗や、公共施設基金積立金の増加などにより、前年より 118 億７千万円の増となっています。また、国による税源偏在是正措置として、特別区の土地に係る固定資産税の見直しの方針が示されるなど、9 年度以降、特別区交付金が大きく減収となる懸念があります。建設コストが急騰するなか、大規模な施設整備を複数予定しており、物価高や賃金の上昇が区の財政を厳しいものにする可能性があります。しかしながら、区民生活に関わる行政サービスは、質の向上と拡大が求められており、無駄を省き時代に応じた見直しと区民の皆様の声をしっかりと受け止めて進めて参ります。

## 令和8年台東区議会第3回定例会　令和8年９月８日～10 月 27 日



一般会計補正予算第４回　△2, 127, 913 千円（入札不調等により減額補正がある為）
仮称北上野二丁目福祉施設整備△3, 600, 987 千円◆工事費・工期を変更 24, 404, 000 千円（債務負担行為 R8～13）　工期＝令和９年４月～13 年 11 月、14 年３月開設予定
谷中地区まちづくり推進ふれあい広場整備△174, 196 千円◆令和 9 年度債務負担行為 249, 812 千円防火水槽工事先行、それ以外は一括発注　工期＝令和８年 10 月～10 年３月
定期利用保育施設整備（根岸５丁目施設）50, 603 千円★開設５年間（令和９年～13 年）
清川清掃車庫整備東側スロープ等解体地下１階消火設備移設工事 280, 084 千円◆420, 126 千円令和９年度民生委員・児童委員活動費引き上げ 46, 080 千円★一律月額２万円増、経費増により令和８年４月分～
お米券 5, 443 千円★子育て世帯の負担軽減 6300 世帯×7920 円分（18 歳以下の子供二人以上・非課税）
民設子供クラブの開設　浅草橋三丁目　令和９年４月　運営開始　待機児童の解消を図ります
名称＝リックキッズ学童クラブ浅草橋　定員＝40 名　浅草橋 3-19-1 岡田ビル１階（台東育英小学校区）

（仮称）こどもの権利条例の骨子案がまとまりました。
こどもへの意見聴取（ワークショップ７月 11 日台東区民間・18 日台東区役所２階参加者 20 名）アンケート７月１日～28 日（6 歳～19 歳のこども・二次元コードを記載した葉書を送付し Web、学校の一台端末の活用で実施　回答数 1, 069 件）条例に盛り込む内容や基本的施策などについて議論・検討を進め、子供の意見聴取も行いまとまりました。委員会の報告と議論が終わり、パブリックコメントの実施は１０月、令和９年第１回定例会で議案提出され、４月条例施行の予定です。



高森きみこ事務所　台東区東上野 3-7-9-303



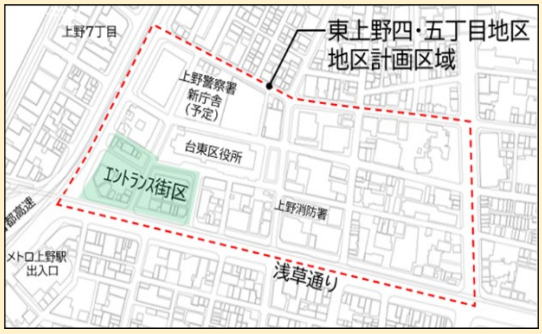
# 令和8年決算審査特別委員会　総括質問　10月21日

質問１、集中豪雨への備えとしての止水版の普及・設置について
① 住宅・店舗・事務所等への止水版設置助成制度の開始について、近年止水版の研究が進み、状況に応じたものを選べるようになってきている。東京都の補助制度を活用し、建物の状況に適した止水版設置の助成制度を実施すべきと考えるがどうか？
② 区有施設の浸水対策は施設管理者まかせになっており、浸水対策は進んでいるとは言えない、区の施策として、優先順位を定め、計画的に止水版の設置を推進すべきと考えるがどうか？

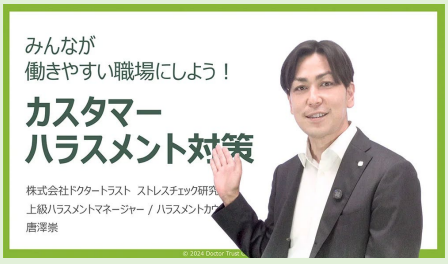


答え１、①東京都の区市町村に対する補助制度の活用も含め、建物の状況に応じた支援の在り方を検討する。②浸水が予想される地域の施設について、地下階があるなど、施設の構造を踏まえ適切な止水用の設備・資材などを計画的かつ、速やかに、整備する。

質問２、上野駅周辺と東上野４・５丁目のまちづくりについて
① JR 上野駅は危険な改札内通路や他の路線への乗り換え動線が複雑で分かりにくい。上野地区まちづくりビジョンに掲げる、駅周辺の歩行者空間、広場などの整備は喫緊の課題である。国・都・JR, メトロとどのように連携し取り組むのか問う
② 東上野４・５丁目のまちづくりは、都市更新を見据え公共公益施設の再編や上野駅周辺のまちづくりと合わせ利便性や安全性、区全体への波及効果、地域特性も踏まえ検討すべきと考えるがどうか？




答え２、①国や都鉄道事業者と協働しつつ公共施設や民間開発、JR 等の駅施設を一体的に検討し、将来像や、技術的課題・対応策について議論し連携して取り組んで行く．②東上野４・５丁目のまちづくりについては区民生活を支える公共公益施設が集積し重要な拠点である。都市更新の動向を踏まえながら、広域的賑わい、文化・産業への効果や区民の利便性・安全性の観点から導入機能や効果を見極めていく。




質問３、カスタマーハラスメント防止の対策について
①　　本年 10 月からカスタマーハラスメント防止のための取り組みが事業者に義務付けられることになった。本区では職員研修などで共通認識や対応策を学んできているが、様々な職場があり対応策も違ってくると思う、日頃からの実践的取組が必要と考えるがどうか？区民のだれもが被害者にも加害者にもならないよう、啓発も大切である取り組みは？
② 区内中小企業へのカスハラ対策をさらに進める方策について
中小企業や小売店、飲食店などではどのような対応をすればよいのかわからない。どのような準備をすればよいかわからない。などの声を聴く。経営者や現場の責任者にカスハラ対策について支援すべきでは？

答え３，①ご指摘のとおり、職場の特性に応じたマニュアルの作成を行う、本庁舎の電話交換機の更新に合わせ録音する職場の拡大を検討する。区民への周知はポスターや広報たいとう、ホームページ等で行ってきたが、より効果的な啓発方法に努めていく。②顧客や取引先からの迷惑行為への対応は、切実な経営課題であり、組織全体として取り組むことが重要である。経営相談窓口では従業員教育の支援やセミナーなどを実施してきた。さらに専門コーディネーターが事業者を訪問する際に、ヒヤリングを行い支援内容の案内や、国や都のガイドラインを紹介するなどより細やかな普及啓発に努め、誰もが安心して働くことが出来る職場環境づくりに取り組み、企業の成長に繋がるよう支援していく。